

St. Luke's International University Repository

聖路加国際大学紀要投稿要項

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2024-03-19 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10285/0002000159

聖路加国際大学紀要投稿要項

I. 投稿論文の基本的要件

1. 論文の種類

- ①原著：研究成果を報告した論文（症例研究等も含む）。該当する場合には研究倫理審査を受けていることを要件とする。（査読あり）
- ②総説：ある主題に関する研究の総括。（査読あり）
- ③実践報告：臨床実践，教育実践，学会・研修参加等の報告。（査読なし）

※①原著と②総説については，紀要委員会が適当な第三者にその査読・審査を依頼する。

2. 著者となる人（所属等について，詳細は別表を参照）

- ①本法人の教職員，研究員
- ②本学大学院の学生，修了生，研究生

※修了生については，修了後3年以内で，本学在学中に実施した研究に限る。

- ③その他紀要委員会委員長が適切と認めた者

※③に該当する者は，筆頭著者および責任著者（Corresponding author）にはなれない。

3. 倫理的配慮

人および動物が対象である研究は，研究倫理審査を受けて承認されたことを本文中に明記する。

4. 論文の言語

日本語あるいは英語

5. 論文は他の出版物に未投稿，あるいは未発表のものに限る。

6. 一度に投稿できる論文の数は，単著および筆頭著者については2編までとし，それ以外の著者になる場合（共著者）については数に制限を設けない。

7. 掲載論文の著作権は，聖路加国際大学に属する。またその電子化と公開についても了承したものとする。なお，紀要に掲載された論文をその論文の著者が引用以外の形で公開したい場合（電子媒体で全文を自身のサイトに公開するなど）には，聖路加国際大学紀要委員会著作権細則に則り，その旨紀要委員会に届け出たうえで公開すること。

II. 論文執筆・投稿要領

1. 原稿の構成と表記

- 1) 原稿はMicrosoft Wordを用いて作成する。作成にあたり，以下の項目ごとに指定された文字数制限と指示を厳守する。また，以下の項目を順番通りに記載する。

- ①和文論題：文字数の制限なし。ただし40文字を超える場合は，短縮版を40文字以内で作成し記載する。
- ②著者名：著者名に資格，学位，職位は記載しない。
- ③英文論題：英語表記のCapitalization Rulesに準拠する。投稿前にネイティブチェックを受ける。
- ④英語著者名：著者名に資格，学位，職位は記載しない。
- ⑤英文要旨：250words以内。投稿前にネイティブチェックを受ける。
- ⑥英文キーワード：3～5語
- ⑦和文要旨：400字以内
- ⑧和文キーワード：3～5語
- ⑨和文／英文所属：所属が同じ場合は一つにまとめる。所属名の記載は法人組織図に準じる。
- ⑩本文：章立ては，大見出し（I，II，III～），中見出し（1., 2., 3.,～），小見出し（1），2），3），～）を用いる。
- ⑪引用文献：2-2)の引用文献の記載例に準拠する。これ以外のケースは，米国国立医学図書館(NLM)による

「Citing Medicine, 2nd edition」(<https://www.ncbi.nlm.nih.gov/books/NBK7256/>)を参照する。各項目の区切り記号は半角を用いる。また，著者が3人以上の場合は最初から4人目以降の著者を「ほか」「et al.」で略す。最終ページ数は開始ページ数と重複しない数字のみを記す。

- 2) 原稿の長さは以下とする。これを超えるものについては受領しない。

- ①原著・総説 : 論題, 要旨, キーワード, 引用文献, 図・表等すべて含め20,000字(英文の場合は10,000words)以内。
図・表は大きさを問わず1点あたり600字(英文の場合は300words)換算とする。
- ②実践報告 : 論題, 要旨, キーワード, 引用文献, 図・表等すべて含め12,000字(英文の場合は6,000words)以内。
図・表は大きさを問わず1点あたり600字(英文の場合は300words)換算とする。
- 3) 図表の使用は必要最小限にとどめる。「図1」「表1」「写真1」等の通し番号とタイトルをつけ, 本文とは別に文献の後に一括し, それぞれの挿入希望場所を指定する。いずれも白黒印刷で明確に判別できるものとする。写真の解像度は300~350dpi程度とする。
- 4) 図・表および写真の情報量, サイズ等に十分留意すること。多くの情報を詰めすぎた, あるいは鮮明度に欠ける図・表および写真を用いた原稿は, 受理しない。なお, 適否の判断は紀要委員会が行う。
- 5) 外国の人名, 地名に原語を用いるほかは, 叙述中の外国語には訳語をつける。
- 6) 注は脚注とし, 必要最小限にとどめる。

2. 文献記載の様式

- 1) 引用文献は, 本文の引用箇所の肩に^{1), 3), 5), 7-9)}の形で表し, 最後一括して引用順に掲げる。本文中で同一文献を二度以上引用する場合は, 既出の番号を用いる(同上, 前掲などは使用しない)。

2) 引用文献の記載例

- ①【雑誌】著者, 論題, 誌名(英文誌名はPubMed省略誌名), 出版年; 巻(号): 通巻開始ページ-最終ページ。
福井次矢, 嶋田元, 脇田紀子ほか. 診療の質測定と改善: 医療の質改善: 一病院の経験. 日本内科学会雑誌. 2012;101(12):3432-9.

Fukui T, Rahman M, Ohde S, et al. Reassessing the Ecology of Medical Care in Japan. J Community Health. 2017;42(5):935-41.

- ②【書籍全体】編著者, (訳者名), 書名, 副書名, 版表示, (シリーズ名; シリーズ番号), 出版地, 出版社, 出版年。

※版の初版(第一版)は記載しない。

※出版社の「株式会社」「社団法人」等, 法人種類は省略する。

菱沼典子. 看護形態機能学: 生活行動からみるからだ. 第4版. 東京: 日本看護協会出版会; 2017.

Huff D. How to lie with statistics. 2nd ed. London: Penguin; 1991.

開原成允, 井部俊子編. 在宅医療と人材養成・人材確保. (佐藤智編. 明日の在宅医療; 第6巻). 東京: 中央法規出版; 2008.

Benner P. (井部俊子ほか訳). ベナー看護論: 初心者から達人へ. 新訂版. 東京: 医学書院; 2005.

- ③【書籍の一部】著者名, 表題, In: 編者名, 書名, 版表示, (シリーズ名; シリーズ番号), 出版地, 出版社, 出版年, p. 開始ページ-最終ページ。

※In: は, 和書では省略する。

Rojko JL, Hardy WD Jr. Feline leukemia virus and other retroviruses. In: Sherding RG, editor. The cat: diseases and clinical management. New York: Churchill Livingstone; 1989. p. 229-332.

Tomey AM(菱沼典子訳). 第32章 エヴリン・アダム: 看護のための概念モデル. Tomey AM, Alligood MR編著(都留伸子監訳). 看護理論家とその業績. 第3版. 東京: 医学書院; 2004. p. 618-31.

- ④【電子媒体】[cited YYYY-MM-DD]の部分は, 日本語文献では[参照YYYY-MM-DD]とする。

- ④-1. 【電子ジャーナル】著者名, 論題, 雑誌名, 年; 巻(号): 開始ページ-終了ページ, [Internet], URL, [cited YYYY-MM-DD]

Polgreen PM, Diekema DJ, Vandenberg J, et al. Risk factors for groin wound infection after femoral artery catheterization: a case-control study. Infect Control Hosp Epidemiol. 2006;27(1):34-7. [Internet] <http://www.journals.uchicago.edu/ICHE/journal/issues/v27n1/2004069/2004069.web.pdf> [cited 2010-12-25]

- ④-2. 【電子ブック】編著者, (訳者名), 書名, 副書名, 版表示, (シリーズ名; シリーズ番号), 出版地, 出版社, 出版年, [Internet], URL, [cited YYYY-MM-DD]

聖路加国際病院QI委員会編. 「医療の質」を測り改善する: Quality Indicator 2014: 聖路加国際病院の先端的試み. 東京: インターメディアカ; 2014. [Internet] <https://elib.maruzen.co.jp/elib/html/BookDetail/Id/3000017907;jsessionid=4F08B22ACE73A8C6DA6D8EB8D60D0EDF?0> [cited 2016-12-25]

- ④-3. 【Webサイト】サイト名, [Internet], URL, [cited YYYY-MM-DD]

聖路加同窓会 [Internet]. <http://www.slcdouso.com/> [参照 2018-06-06]

④-4. 【Webページ】 著者、タイトル、URL、[cited YYYY-MM-DD]

文部科学省. 教員免許制度の概要 (平成26年 2月19日版) [Internet]. http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/kyoin/___icsFiles/afieldfile/2014/02/20/1339300_1.pdf [参照 2018-06-30]

薬学実務実習に関するガイドライン. 文部科学省 薬学実務実習に関する連絡会議. 2015年 2月 [Internet]. http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/koutou/058/gaiyou/1355408.htm [参照 2016-01-01]

3. 投稿手続き

- 1) 責任著者 (Corresponding author) は投稿申請を所定の期限までに行う。以後、投稿にかかわる手続きを責任をもって行う。
- 2) 原稿と投稿別紙、チェックリスト、投稿承諾書(様式1)を電子メールに添付し、下記メールアドレスへ送信する。
ファイルサイズが大きいのなど、電子メールによる送付が難しい場合は紀要委員会へ照会のこと。
- 3) 原稿のファイル名は「筆頭著者名_原稿」とする。
- 4) 原著、総説を投稿する場合は、抄録、本文、謝辞、注、引用文献などに著者を特定できる記述が含まれていないことを確認すること。必要に応じて、紀要委員会から原稿の再提出を求めることがある。
- 5) 投稿別紙のファイル名は「筆頭著者名_別紙」とする。
- 6) 投稿時提出物のファイル形式
 - ①原稿(本文、図・表) PDF
※査読が必要な原稿は文書プロパティや原稿記載内容で著者情報を明らかにしないこと
 - ②投稿別紙 PDF
 - ③投稿承諾書(様式1) PDF
- 7) 原稿受理の連絡後、速やかに入稿用原稿を提出する。入稿用のファイル形式は以下とする。
 - ①本文原稿 WORD
 - ②図・表 PDF(掲載時に希望する大きさで作成する)
- 8) 原稿提出先・問合せ先
紀要委員会E-mail: kiyoukiyou@slcn.ac.jp または kiyoukiyou@luke.ac.jp

4. 原稿の受付および採否

- 1) 受付日は、紀要委員会が原稿を電子メールで受信した日とする。
- 2) 紀要委員会は執筆者に論文種類の変更、加筆修正を求めることができる。
- 3) 投稿要項に沿っていない原稿は受理しない。なお、投稿原稿の採否および掲載順序は紀要委員会で決定する。

5. その他

- 1) 著者校正は原則として初校のみとする。初校を含め校正時の大幅な追加、修正は原則として認めない。
- 2) 全著者が投稿原稿に目を通し、承認したうえで投稿すること。投稿においては「投稿承諾書(様式1)」に著者全員が署名をして提出し、最終稿の提出時には「最終稿提出承諾書(様式2)」に筆頭著者が署名をして提出すること。
- 3) 学術的観点において倫理等の問題を生じる余地のない原稿を提出すること。

6. 投稿から完成までのスケジュール

- 1) 投稿申請: 2023年 7月26日(水) 正午より受付開始, 申請期限は2023年 8月22日(火) 正午必着。所定の投稿申請フォームにて行う。申請後の著者都合による変更は認められない。
- 2) 投稿締め切り
 - ①原著、総説: 9月27日(水) 正午 提出物: 査読用原稿(著者を特定できる記述を墨消しとする)、原稿、投稿別紙、全著者自筆の投稿承諾書、投稿チェックリスト
 - ②実践報告: 10月25日(水) 正午 提出物: 原稿、投稿別紙、全著者自筆の投稿承諾書、投稿チェックリスト
- 3) 入稿用の最終原稿提出: 11月下旬
- 4) 著者校正: 1月上旬から中旬
- 5) 発行: 3月下旬

【重要事項】

※編集委員会から示された期限は厳守すること。

※著者都合による提出物の差し替えが生じないように、提出前に十分確認すること。

※提出物

査読あり原稿

査読用原稿（PDF）※著者を特定できる記述を墨消しとする
原稿（PDF）
投稿別紙（PDF）
投稿承諾書（様式1）
投稿チェックリスト

査読なし原稿

原稿（PDF）
投稿別紙（PDF）
投稿承諾書（様式1）
投稿チェックリスト

※提出先

紀要委員会E-mail：kiyoukiyou@slcn.ac.jp または kiyoukiyou@luke.ac.jp

【別表】

著者となる人			本法人で規定された名称	当該規程
1	本法人の教職員	無期雇用	教育職員・医療職員・事務職員	4 学校法人聖路加国際大学就業規則
		有期雇用	嘱託・非常勤・研修医・専攻医・アルバイト	4-01 学校法人聖路加国際大学有期雇用教職員就業規則
		(内) 教育職員	教授・准教授・講師・助教・助手・特命教授・特任教授・客員教員・臨床教員	4-33 聖路加国際大学教員任用規程
	本法人の研究員	(第1号)専任・卓越・兼任 (第2号)特任 (第3号)客員・特別		4-36 学校法人聖路加国際大学研究員規程
2	本学大学院の学生, 修了生, 研究生	学生, 研究生		8 聖路加国際大学大学院学則

2015年6月2日改正
2016年7月5日改正
2017年6月6日改正
2018年7月20日改正
2019年7月23日改正
2021年7月20日改正
2022年5月24日改正
2023年6月20日改正

Bulletin of St. Luke's International University Submission Guidelines

I. Basic Requirements for Article Submission

1. Types of Articles

- (1) Original article: An article reporting the results of a study (including case studies/reports, etc.). As for the medical and biological research involving human subjects, the articles must have undergone ethical review. (Peer reviewed).
- (2) Review article: A review of previous research related to a single subject or formulation of theory (Peer reviewed)
- (3) Practical report: An article reporting on clinical practice, educational practice, and participation in conferences and training programs. (No peer review)

*For original articles (point 1) and review articles (point 2), the Bulletin committee will request peer review by an appropriate third person.

2. Submission Author Eligibility

- (1) Faculty, staff, and researchers of this institution
- (2) Students, alumni, research students at one of this university's graduate school
However, alumni are eligible to become authors if they are within 3 years after graduation and if they submit research conducted during their time as a student at this university.
- (3) Those who are approved by the committee chairperson

*However, those applicable under point 3 cannot become the first author or the corresponding author.

3. Ethical Considerations

If the subject of research involves humans and/or animals, the author must state clearly in the manuscript that it has passed the ethical approval process.

4. Article Language

Japanese or English

5. At the time of submission, the article must be unpublished and not under review elsewhere.

6. The number of submissions is limited up to two articles at once in the case of a single author or first author. There is no limitation in terms of the number of submissions for other authors (coauthors).

7. The copyright of articles published in the Bulletin belongs to St. Luke's International University. Authors shall also agree to the digitizing and publication of these articles. If the author needs to make the article public (e.g., a full digital publication on his/her website, etc.) by means other than quotation/citation, they must notify the committee in advance based on St. Luke's International University Bulletin Committee Detailed Rules on Copyrights.

II. Preparation and Submission of Manuscripts

1. Composition and format of manuscripts

- 1) Manuscripts are to be prepared using Microsoft Word. When preparing the manuscript, each of the following items must adhere to the word limits and instructions. In addition, the following items should be written in this order.

- (1) Title: No character limit
- (2) Running heads: Maximum of 80 characters

- (3) Author's name(s): Titles, degrees, or licenses are not to be written.
- (4) Japanese title: It should be checked by a native Japanese speaker.
- (5) Japanese author's name(s): Titles, degrees, or licenses are not to be written. The name of the Japanese author(s) should be checked by a native Japanese speaker.
- (6) List all those with the same affiliation together. The official affiliation name shall be as written in the Organization Chart.
- (7) Japanese and English abstracts and keywords: Japanese abstracts should be written within about 400 characters and with 3-5 keywords. English abstracts should be written within about 250 words and with 3-5 keywords. Japanese abstracts should be checked by a native Japanese speaker.
- 2) The total length of the manuscript (including above all items, figures, tables, images, notes, and references) should be within the following number of characters or words. Manuscripts longer than the following word limit will not be accepted.
 - (1) Original article/Review article: The total length of the manuscript should not exceed 10,000 words in English. Figures and tables, regardless of size, should be converted to 300 words per item.
 - (2) Practical report: The total length of the manuscript should not exceed 6,000 words in English. Figures and tables, regardless of size, should be converted to 300 words per item.
- 3) Figures, tables, and images: Uses of figures and tables should be kept to a minimum. All figures, tables, and images should be numbered consecutively (e.g., Figure 1, Table 1, and Image 1) and have a title. They should be placed separate from the main text after the references, but the appropriate placement within the text should be specified. They should be printed clearly in black and white. Image resolution should be 300-350 dpi.
- 4) The amount of information, size, etc. of figures, tables, and images should be considered carefully. If it is evaluated as excessive or of insufficient quality, the manuscript may not be accepted. The committee will decide whether to accept or reject.
- 5) If the manuscript includes names of people and/or places of non-English-speaking countries, English translation should be included if possible.
- 6) Notes should be added as footnotes and be kept to a minimum, as necessary.

2. Citations and References

- 1) References cited should be numbered consecutively and indicated in the text as ^{1)1, 3)5, 7-9)} on the upper right of the appropriate sentence. The full reference list should be placed after the main text. If the same reference is cited twice or more, the same number should be used (avoid using "same as above" or "shown before").
- 2) Citation examples

If there are more than three authors, list the first three authors followed by "et al." Some examples are shown below. For other cases, please refer to "Citing Medicine, 2nd edition" (<https://www.ncbi.nlm.nih.gov/books/NBK7256/>).

 - (1) **[Journal Articles]** Name of author. Article title. Journal title (MEDLINE/PubMed journal title abbreviation). Year of publication; Volume (Issue): Start page-End page number.
Fukui T, Rahman M, Ohde S, et al. Reassessing the Ecology of Medical Care in Japan. J Community Health. 2017; 42(5):935-41.
 - (2) **[Entire Books]** Name of author (translator). Title of book: Subtitle of book. Edition. (Name of series; Number in series). Place of publication: Publisher; Year of publication.
Huff D. How to lie with statistics. 2nd ed. London: Penguin; 1991.
 - (3) **[Parts of book]** Name of author. Chapter title. In: Name of editor. Title of book. Edition. (Name of series; Number in series). Place of publication: Publisher; Year of publication. p. Start page-End page number.
Rojko JL, Hardy WD Jr. Feline leukemia virus and other retroviruses. In: Sherding RG, editor. The cat: diseases and clinical management. New York: Churchill Livingstone; 1989. p. 229-332.
 - (4) **[Electronic materials]** [cited YYYY-MM-DD]: the date you accessed the source.

- 4-1) **[Journal article on the Internet]** Name of author. Article title. Journal title (MEDLINE/PubMed journal title abbreviation). Year of publication; Volume (Issue): Start page-End page number. [Internet] URL [cited YYYY-MM-DD]
 Polgreen PM, Diekema DJ, Vandenberg J, et al. Risk factors for groin wound infection after femoral artery catheterization: a case-control study. *Infect Control Hosp Epidemiol.* 2006; 27(1):34-7. [Internet] <http://www.journals.uchicago.edu/ICHE/journal/issues/v27n1/2004069/2004069.web.pdf> [cited 2010-12-25]
- 4-2) **[Electronic book]** Name of author (translator). Title of book: Subtitle of book. Edition. (Name of series; Number in series). Place of publication: Publisher; Year of publication. [Internet] URL [cited YYYY-MM-DD]
- 4-3) **[Website]** Name of website [Internet]. URL [cited YYYY-MM-DD].
 AMA: helping doctors help patients [Internet] <http://www.ama-assn.org/> [cited 2007 Feb 22]
- 4-4) **[Webpage]** Name of author. Title of webpage [Internet]. URL [cited YYYY-MM-DD]
 St. Luke's International University. International Exchange Program [Internet]. http://university.luke.ac.jp/english/international_exchange/program.html [cited 2017-07-01]

3. Submission Procedure

- 1) The corresponding author is to apply for publishing by the designated deadline and be responsible for handling related procedures thereafter.
- 2) Submissions to the Bulletin are to be sent to the below email address and should include the manuscript and submission attachments, Checklist, and Statement of Authorship (Form 1). If there is any trouble with submitting one's documents via email due to the file size, etc., the author should contact the committee.
- 3) The file should be named, "*Name of first author*. manuscript".
- 4) If the manuscript is submitted as an "Original Article" or "Review Article", it should be checked very carefully that no information from which the author can be identified is indicated in the abstract, text, acknowledgement, notes, or references. The committee may request resubmission if necessary.
- 5) The file name of the submission attachment should be "*Name of first author*. attachment".
- 6) File formats
 - (1) Manuscript text: PDF
 *If the manuscript needs to be peer reviewed, it should not include the author's personal identifiers in the abstract, text, acknowledgement, note, or references.
 - (2) Submission attachments: PDF
 - (3) Statement of Authorship: PDF
- 7) The manuscript to be published should be sent promptly after you receive the acceptance notice in the following file formats.
 - (1) Manuscript text: Microsoft Word
 - (2) Figures, tables, and images: PDF (make to the size desired in published version).
- 8) Where to submit/contact
 Bulletin Committee email: kiyoukiyou@slcn.ac.jp or kiyoukiyou@luke.ac.jp

4. Manuscript Reception and Processing

- 1) The reception date is the date that a manuscript reaches the Bulletin Committee's email.
- 2) The Bulletin Committee affords the right to ask the author for type changes, revisions, and additions to the article.
- 3) If a manuscript does not comply with the guidelines, it may not be processed. The committee shall decide whether it is accepted or rejected, and its publication order.

5. Others

- 1) In principle, proofreading may only be conducted on the first draft. All major additions or revisions, including for the first draft, are prohibited.
- 2) All manuscripts shall be published after the author and all co-authors have read thoroughly and approved of the manuscript. The publication agreement form (Form #1) should be signed by all authors. Final manuscripts should be submitted with the final publication agreement form (Form #2) signed by the first author.
- 3) Submitted manuscripts must be completely clear of any possible academic issues, ethically or otherwise.

6. Schedule from Submission to Completion

- 1) Submission application: Applications will be accepted from Wednesday, July 26, 2023 to noon on Tuesday, August 22, 2023. Applications are to be conducted via the designated submission application form. After the application has been submitted, changes requested by the author will not be not permitted.
- 2) Submission deadline:
 - (1) Original articles/Review articles: Noon, Wednesday, September 27, 2023
What to submit:
 - Manuscript for peer review (the author's personal identifiers are to be blacked out)
 - Manuscript
 - Submission attachments
 - Statement of Authorship for all authors
 - Submission Checklist
 - (2) Practical reports: Noon, Wednesday, October 25, 2023
What to submit:
 - Manuscript
 - Submission attachments
 - Statement of Authorship for all authors
 - Submission Checklist
- 3) Final manuscript submission deadline: late November
- 4) Author proofreading period: early to mid-January
- 5) Issuance: late March

Important Notes

*Please keep all deadlines designated by the Editorial Committee.

*Please confirm all materials that you submit in order to avoid resubmissions.

*What to submit:

Articles with peer review

Manuscript for peer review (PDF) *the author's personal identifiers are to be blacked out
 Manuscript (PDF)
 Submission attachments (PDF)
 Statement of Authorship (Form 1)
 Submission Checklist

Articles without peer review

Manuscript (PDF)
 Submission attachments (PDF)
 Statement of Authorship (Form 1)
 Submission Checklist

*Where to submit/contact

Bulletin Committee Email: kiyoukiyou@slcn.ac.jp or kiyoukiyou@luke.ac.jp

Revised: June 2, 2015

Revised: July 5, 2016

Revised: June 6, 2017

Revised: July 20, 2018

Revised: July 23, 2019

Revised: July 20, 2021

Revised: May 24, 2022

Revised: June 20, 2023